



2026年5月13日

各位

会社名 株式会社JFLAホールディングス
代表者名 代表取締役社長 檜垣 周作
(コード番号: 3069 STANDARD)
問合せ先 法務総務部長 尾崎 富彦
(TEL. 03 - 6311 - 8892)

通期連結業績予想と実績との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2025年5月13日に公表しました2026年3月期通期連結業績予想値と本日発表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当について決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期 通期連結業績予想値と実績値の差異(2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	64,000	1,330	930	—	—
実績値 (B)	65,657	1,527	1,292	664	13円78銭
増減額 (B-A)	1,657	197	362	—	—
増減率 (%)	2.6	14.8	39.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	65,207	1,310	909	638	13円32銭

(1) 差異の理由

当社グループにてコアと位置付ける食品生産事業において、特に牛乳、ヨーグルト、豆乳等の売上が順調に推移したこと等により、売上高、営業利益及び経常利益は前回発表予想を上回りました。

また、減損損失として181百万円を特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は664百万円となりました。

2. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

①普通株式（無配）

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株あたり配当金	0円00銭	未定	0円00銭
配当金の総額	—	—	—
効力発生日	—	—	—
配当原資	—	—	—

②A種種類株式

	決定額	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	2025年3月31日
1株あたり配当金	60,000円00銭	60,000円00銭
配当金の総額	120,000,000円	120,000,000円
効力発生日	2026年6月26日	2025年6月27日
配当原資	その他資本剰余金	その他資本剰余金

純資産減少割合：0.013（小数点以下3位未満切り上げ）

(2) 理由

当社は株主に対する利益還元を経営の重要施策の1つとして認識しており、安定的な経営基盤の確保と株主資本利益率の向上に努めるとともに、経営上可能な限り最大の範囲で安定配当を行うことを基本方針としております。当社グループでは、インバウンド需要の増加により外食向け業務用需要は堅調に推移したものの、内食需要は多岐にわたる食品の値上げにより消費者の節約志向の強まりに加えて、人手不足の深刻化、人件費や物流コストの上昇が継続しており、また、不安定な国際情勢や米国の通商政策、エネルギー価格や原材料価格の高止まり、長引く円安など先行きは依然として不透明な状況であり、今後の事業環境や財務状況等を勘案した結果、現時点においては財務体質基盤の強化を図ることが最重要であると考えております。

このような状況を鑑みまして、当期の普通株式の期末配当につきましては無配とさせていただくことといたしました。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期の収益回復及び財務体質の改善に努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、A種種類株式に係る配当につきましては、発行時に定められたA種優先株式発行要項に基づき、優先配当金を支払うことといたしました。

以上